

変位センサと三菱電機シーケンサを簡単接続できる エンジニアリングソフトウェアをリリース。

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は、このたび変位センサCD5シリーズと三菱電機シーケンサMELSEC-Qシリーズの接続用エンジニアリングソフトウェアを公開しました。

オプテックス・エフエー株式会社では、三菱電機株式会社との協業により同社製のシーケンサMELSEC-QシリーズCPUを使用してレーザ変位センサCD5シリーズを制御する接続用のエンジニアリングソフトウェアを、3種類開発してきました。

サンプルラダーとFBライブラリを先行リリースし、このたび2011年3月にパートナーメーカーとしては初めてとなる通信プロトコルライブラリをリリースしました。これによりCD5シリーズはアンプユニットを使用せず、直接センサヘッドをシーケンサで制御できるようになりました。ユーザーは簡単な設定で測定値の読み出しや書き込みが可能となります。

接続にあたっては、MELSEC-QシリーズにシリアルコミュニケーションユニットQJ71C24N（-R4）を装着し、CD5のセンサヘッドとRS-422方式で通信を行います。3種類のエンジニアリングソフトウェアは、三菱電機とオプテックス・エフエー双方のホームページにて無料でダウンロードできます。さらに三菱電機の表示器GOTシリーズで簡単操作・設定が行える画面サンプルプログラムも用意しています。

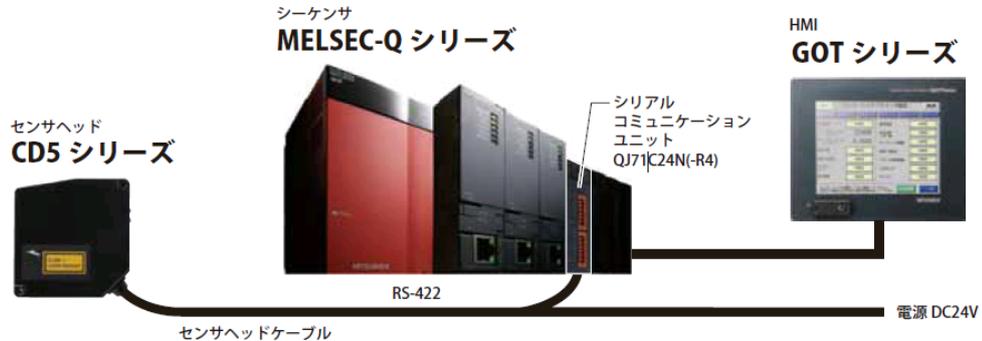
今後は、変位センサ以外でも、三菱電機シーケンサと簡単接続できる製品を増やしていく予定です。オプテックス・エフエーでは「高品質、だけど低価格。」を営業方針として、お客様の利益向上につながるFA製品を開発してまいります。



変位センサCD5シリーズ

- サンプルラダー：MELSECシリーズ専用の統合プログラミングツール「GX Developer」で使用可能なサンプルプログラム集。
- FBライブラリ：FBとは「ファンクションブロック」の略で、三菱電機のシーケンスプログラム内で繰り返し使用する回路ブロックを部品化し、プログラム内で流用化できるようにしたもの。
- 通信プロトコル：相手機器とシリアルコミュニケーションユニット間で、相手機器側のプロトコルに合わせたデータ通信を行う機能。

■接続図



■接続用エンジニアリングソフトウェア

プログラム名	内容
サンプルラダー	アンプユニットを使用せず CD5 センサヘッドの測定値を読み出します。
FB ライブラリ	アンプユニットを使用せず、CD5 シリーズのセンサヘッドにおける測定値の読み出し、設定値の読み出しと書き込みを行います。
FB ライブラリ用タッチパネル 簡単操作サンプルプログラム	CD5 シリーズにおいて、各種測定をタッチパネル GOT シリーズで簡単操作できるインターフェースが設定可能です。
通信プロトコルライブラリ	アンプユニットを使用せず、CD5 シリーズのセンサヘッドにおける測定値の読み出し、設定値の読み出しと書き込みを行います。

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社（2011年2月現在）

商号	: オプテックス・エフエー株式会社
所在地	: 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館 4F
設立	: 2002 年 1 月 7 日
代表取締役	: 小國 勇
資本金	: 5 億 4652 万 5000 円
事業内容	: ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の製造・販売等
売上高	: 45 億 11 百万円（2010 年 12 月決算）
従業員数	: 87 名（連結）72 名（単体）

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【JASDAQ：6661】

営業企画室 石谷 高宏 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館 4F

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>